

無駄なく、ムラなく、効率アップ



変化する農業

世界の砂漠地域や大規模農園では、水を大量消費するスプリンクラー灌漑から大きな節水となる点滴灌漑へと変化しています。近年日本でも農家の高齢化や後継者不足、不安定な天候による収穫量減少への対策として、点滴灌漑が普及し始めています。



スプリンクラー灌漑



点滴灌漑

ドリップチューブ

ドリップチューブとは

必要な水を、必要な場所に、必要な量だけ、

届けることを可能にするチューブです。

点滴灌漑は、収穫量の安定・増加、作業の効率化、省人化が実現できるシステムです。



エンプラスのドリップチューブ

エンプラスは独自技術により、均一水量を吐出する

圧力補正タイプのドリップチューブを開発しました。

当社では、ドリップチューブ内にある流体制御の要であるエミッタをメインに開発し、現在、国内外で大学や機関と協力しながらフィールド試験の実績を積んでいます。

関連特許はグローバルで保有しています。



フィールド試験 (U.S.A)



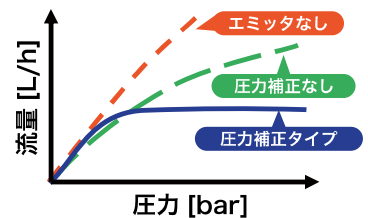
フィールド試験 (鳥取)



ドリップチューブ



エミッタ



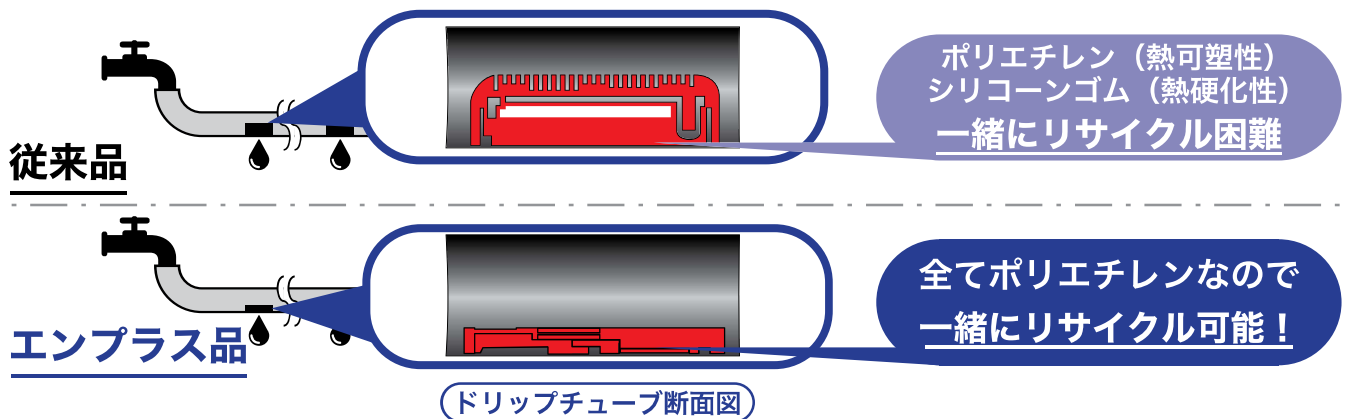
より遠くまで、より均一に



特長① 世界初！※リサイクル可能な製品

※当社調べ

一般的なドリップチューブ（従来品）と違いチューブとエミッタを同一材料にすることにより、圧力補正タイプとして世界で初めて同時リサイクルを可能にしました。エンプラスでは独自の技術を用いて、同一材料でも今までと同様の流量性能を発揮します。

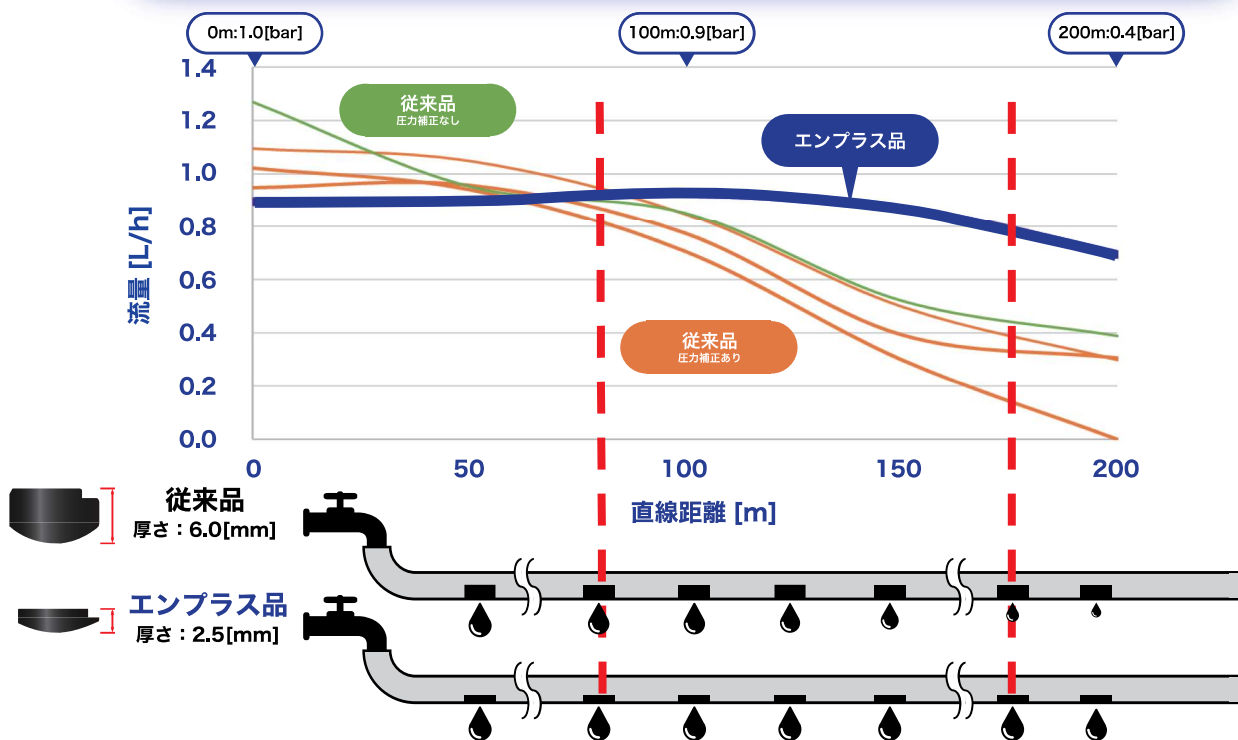


特長② 世界最長！※安定した灌水距離

※当社調べ

独自の技術を用いて、エミッタを従来の $1/2$ 以下の厚さにすることでチューブ内部の圧力損失を最小限に抑え、当社比 2 倍の灌水距離を実現しました。

当社比 2 倍の灌水距離を実現

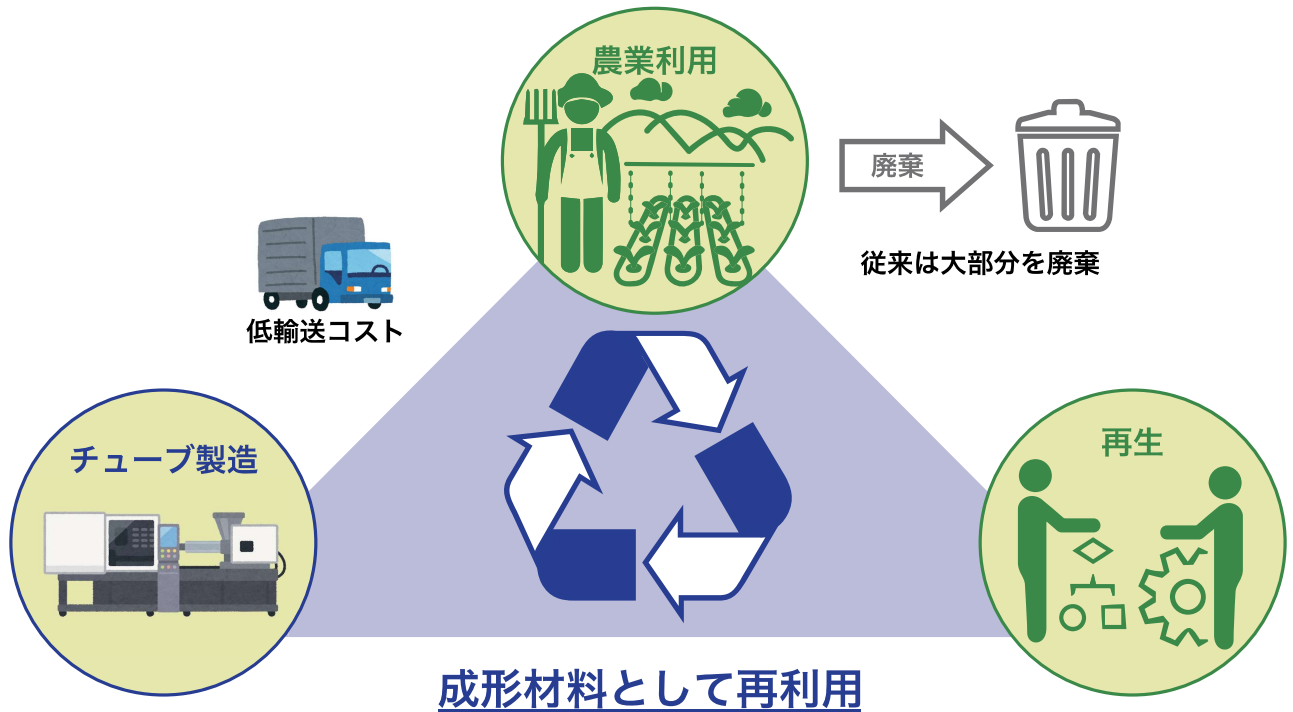


※記載の仕様、デザインなどは予告なしに変更することがございます。

持続可能な社会への取り組み

エンプラスチューブの特徴

- ① チューブとエミッタを同時にリサイクル可能
- ② ダウンサイジングによる安定した長距離均一灌水
- ③ 農地のトータルイニシャルコストを削減 (ポンプ小型化・配管削減)
- ④ ランニングコストを低減 (省電力、省人化、節水、肥料・液肥最適化)



製品ラインアップ

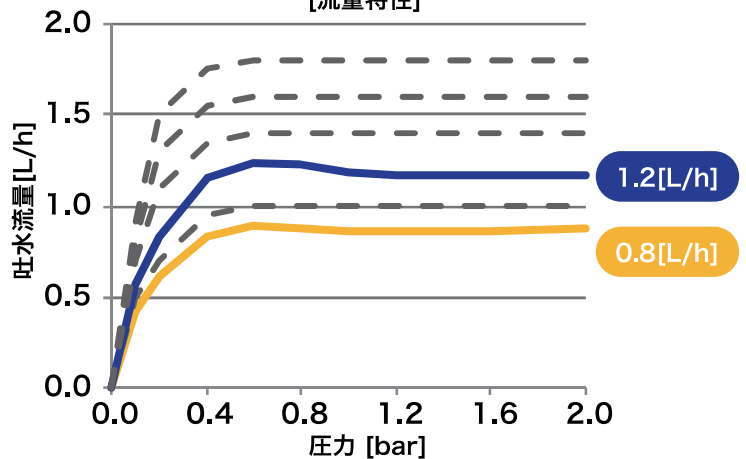
[流量ラインアップ]

吐水流量 [L/h]	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0
使用圧力範囲 [bar]	0.4~2.0						
材質	ポリエチレン						

[チューブサイズ]

内径 [mm]	12	16
外径 [mm]	12.6	16.6
チューブ肉厚 [mm]	0.3	0.3
スペーシング [mm]	ご要望に応じて対応いたします	
耐久圧力 [bar]	2.5	
材質	ポリエチレン	

[流量特性]



[使用例]



※記載の仕様、デザインなどは予告なしに変更することがございます。